

寄贈品コーナー  
平成16年度 平塚市指定重要文化財 新規指定

## 稲荷前A遺跡展

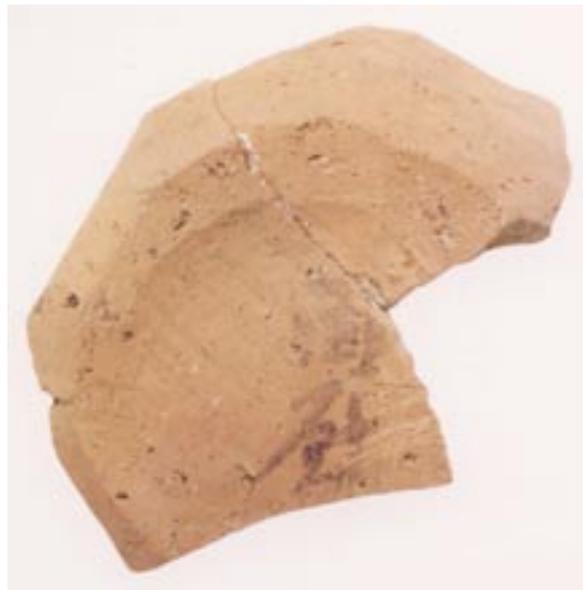
平成16年10月16日(土)  
～平成16年11月14日(日)

稲荷前A遺跡は平塚市四之宮字稲荷前に東八幡二丁目・四丁目の一部を含む埋蔵文化財包蔵地として周知され、神奈川県埋蔵文化財包蔵地台帳では「集落跡」「官衙跡」「遺物散布地」とされています。

今年度、平塚市教育委員会では稲荷前A遺跡第1地点の1号竪穴住居址から出土した資料を一括して平塚市の重要文化財に指定しました。指定した資料には「国厨」と墨書された土器3点が含まれており、平塚市の古代史を語る上で欠かせないものです。

「国厨」は国府内の諸施設に対する食膳の準備、食料の調達・管理等を担当する「厨家(ちゅうけ)」を指すと思われ、これを墨書した土器は、厨家の備品であることを示したものと考えられます。このことは、出土地周辺に厨家が存在したこと、更にはそこに国府があったという根拠となり得るものと言えるのです。

展示では新指定の資料を含めて、「国厨家」の所在地として近年注目されている「稲荷前A遺跡」にスポットを当ててみました。



土師器 坏(「国厨」墨書土器) 奈良時代

なお、今回の展示は平塚市文化財特別公開の一環でもあります。市内の公開文化財についても、あわせて下記期間にご観覧下さい。

### 平塚市文化財特別公開

平成16年11月3日(水)

～11月7日(日)

問い合わせ：平塚市社会教育課 文化財保護担当  
0463(35)8124